總同盟罷業を捲き起せ!!!

第十回 メーデー來る!!

標語

一、勞働者の解放は勞働者自身の力で　二、團結權罷業權の確立　三、失業絶對反對　四、反動團體の撲滅及解放運動犠牲者救援　五、八時間勞働制の確立　六、勞働立法並びに交通事故に依る特別裁判法の制定の促進　七、中間搾取の撤廢並びに自由勞働者最低賃銀制の確立　八、自由勞働者傷害保償の確立　九、深夜業廢止に依る賃銀値下絶對反對（以上）

示威運動に參加せよ

五月一日は我等勞働者の戰ひの日である！

此の日、全世界の勞働者が一齊に起つて、永い間我等を搾取し、壓迫し虐げて來た全世界の資本家階級に對して一切の不平と不滿とを叩きつけ、その要求貫徹のために勞働者の國際的團結の威力を示す日である。

此の日は、今から四十數年前アメリカの全勞働者が八時間勞働制を要求し其の貫徹を期して總同盟罷工を敢行し一齊に街頭に起つて大示威運動を行つた結果、遂に旬日を出ですして其の要求を貫徹した。我等勞働者自身が持つ力が如何に偉大であるかを意識した結果、以來此の日を資本主義への抗議の日として、更に又、來る可き日の準備として此の日を一齊に戰ふことになつたのである。我等勞働者にとつては、最も貴き歴史と深き意義とを有する日である。

メーデーの歴史と意義を忘れるな!!

俺達自身の力を示せ!!

日本資本主義の經濟的行詰りは、我等に對する、賃銀の引下げ、勞働時間の延長、馘首、工場閉鎖等となつて、我等勞働者を失業と饑餓の深淵につき落し、其の中より起る當然なる要求である。自由とパンの要求に對して、彼等支配階級は、極度の彈壓を以つて、我等を壓迫し、奴等の飽くなき貪慾と支配權力とを保たんとしてゐる。

見よ!! 街頭にあふれる失業者の群を!!

見よ!! 無産階級解放運動に對する限りなき彈壓を!!

全日本の勞働者諸君!!

日本のメーデーも今年で第十回だ、我等は過去の九回のメーデーに於て何を獲得したであらうか？　我々は日々に剣奪されつゝあるのみではないか。兄弟よ、今年こそ要求を貫徹せよ!!

一齊に街頭へ出ろ！

勞働者の威力を示せ！

メーデー歌

一　聞け萬國の勞働者
とどろき渡るメーデーの
示威者に起る足どりと
未來を告る鬨の聲

二　汝の部署を放棄せよ
汝の價値に目醒むべし
全一日の休業は
社會の虚僞を打つものぞ

三　ながき搾取に惱みたる
無産の民よ蹶起せよ
今や二十四時間の
階級戰は來りけり

四　起て勞働者奮ひ起て
奪ひ去られし生産を
正義の手もて取り返せ
彼等の力、何ものぞ

五　我等の歩武の先頭に
かゝげられたる自由旗を
守れメーデー勞働者
守れメーデー勞働者

昭和四年五月一日

主催　關東勞働組合會議

順序

日時――昭和四年五月一日午前十時

場所――芝公園東照宮廣場集合

午前十時より午後一時迄宣傳決議組合代表者演説

午後一時より同所より越中島廣場へ示威運動敢行